

【令和7年度】

子育てに関する理解を深めることを目的に、若い世代（高校生）を対象にした講演会を実施しております。参加された高校生の感想を紹介します。

実施 令和7年12月16日（火）
参加 笠岡商業高等学校 3年生（3クラス）
講師 笠岡第一病院 副理事長（小児科医）
島島 裕子 先生

***** 主な講演内容 *****

- ◆出生数の推移と人口構成
- ◆妊娠、出産について
- ◆自立・自分育ての継続
- ◆自己肯定感…自分をあきらめない
- ◆社会に羽ばたくあなた達に
- ◆子育て親育ちの醍醐味 など

出生率や出生数がとても少ない現状だということを初めて知った。

日本だけでなく岡山県や笠岡市も少子高齢化が進んでいることが分かった。

出産に適している年齢や現在の状況、出産後に子どもにすべきことなどたくさんのことを知ることができた。

高齢出産は胎児や母体にリスクが高くなること、晩婚化が進んでいることを改めて知ることができた。

妊娠は若ければできると思っていたけど簡単に授からないこともあると聞いて、自分が子どもを持った時には母親に感謝しながら大切に育ててあげたい。

もう18歳なので自分で自己肯定感を高めることができる年齢なので、心と体のために自己肯定感をコントロールしていきたい。

自己肯定感を高める行動で、感謝の気持ちや自分を大切にすることが大事だと改めて理解した。

自分が親になった時には、子どもにたくさんの愛情をあげたり、プラスの言葉をかけたりなど大切にしていこうと思った。

何事もすぐにあきらめるのではなく、10回は挑戦してみることが大事だと知ることができた。

スモールステップというワードを忘れず、大きな目標ばかりを考えてしまう性格なので、小さなことからコツコツ努力して達成していけるようにしたいと強く思った。

無限に成長できる可能性があると感じましたので、これから社会に羽ばたく立場として前向きに物事を考えられるように意識したいと思った。

困った時には助けてと言える人になりたいし、助けをあげたいと思った。

友達や家族などに相談をあまりしすぎていたが、SOSを出すことが大切だと感じた。

子育てについての内容が一番印象に残っており、自分も将来体験することなので今学習することができて良かった。

私は社会人になるので、早くこの講演会を聞いてとてもいい機会になった。

子育ての醍醐味などを自分の親に聞いてみたい。

将来子どもを産んで育てるかもしれないから、子どもの育て方についてももっと知りたいと思った。